

おいでませ

あやかし亭

三

成人向

VIPなおじ様
×
ショタ仲居

はた
はた
はた...

ただいまー！



こたちゃん
静かに
しとつて

もうすぐ
お客様が
見えはる

かつら
仲居・桂

庭掃除
終わったよ
桂！

こたろう
仲居・琥太郎

ばん

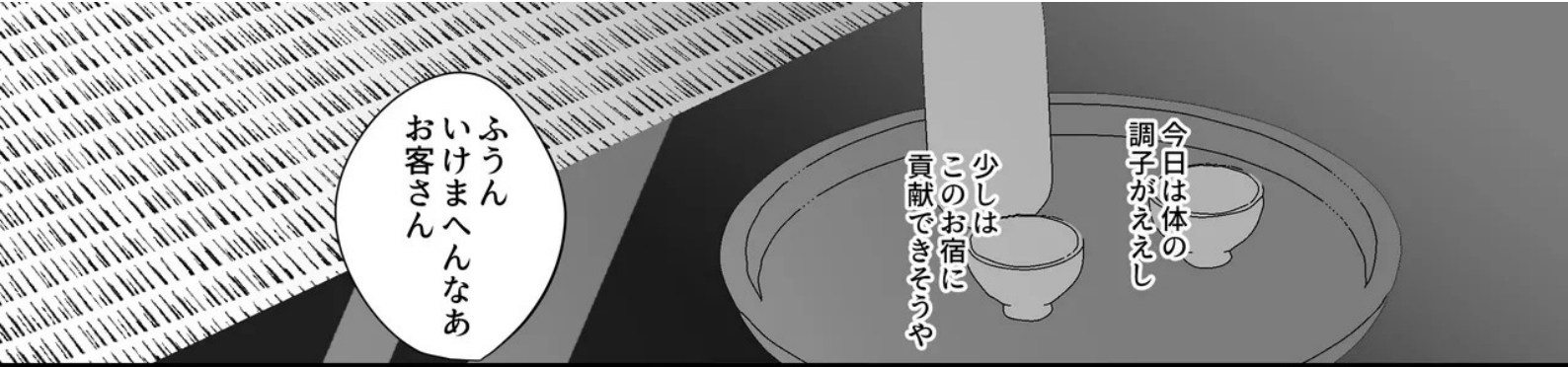
俺たち二人は
この老舗旅館
あやし亭の
仲居

この旅館を一人で
切り盛りする
ばあちゃんの
手伝いをしとる

手伝い
いうても
些細なもん
やけどな

あつ
そうだよ
ね
ごめん...





それだけ
ではない

こんなにも
可愛らしい子が
接待してくれて
いるのだから

本当に
素晴らしい
宿だよ...

ヒク
ヒク

!

もう
助平やな
そんなにし
たいん?

ああ是非
お願いしたいね

君がこの部屋に
入ってきてから...

何か妖しい術にでも
かかったように
体が熱くなってるね

何やら突然
胸が高鳴って...

♡♡♡♡♡

ちゅっ

...へえ

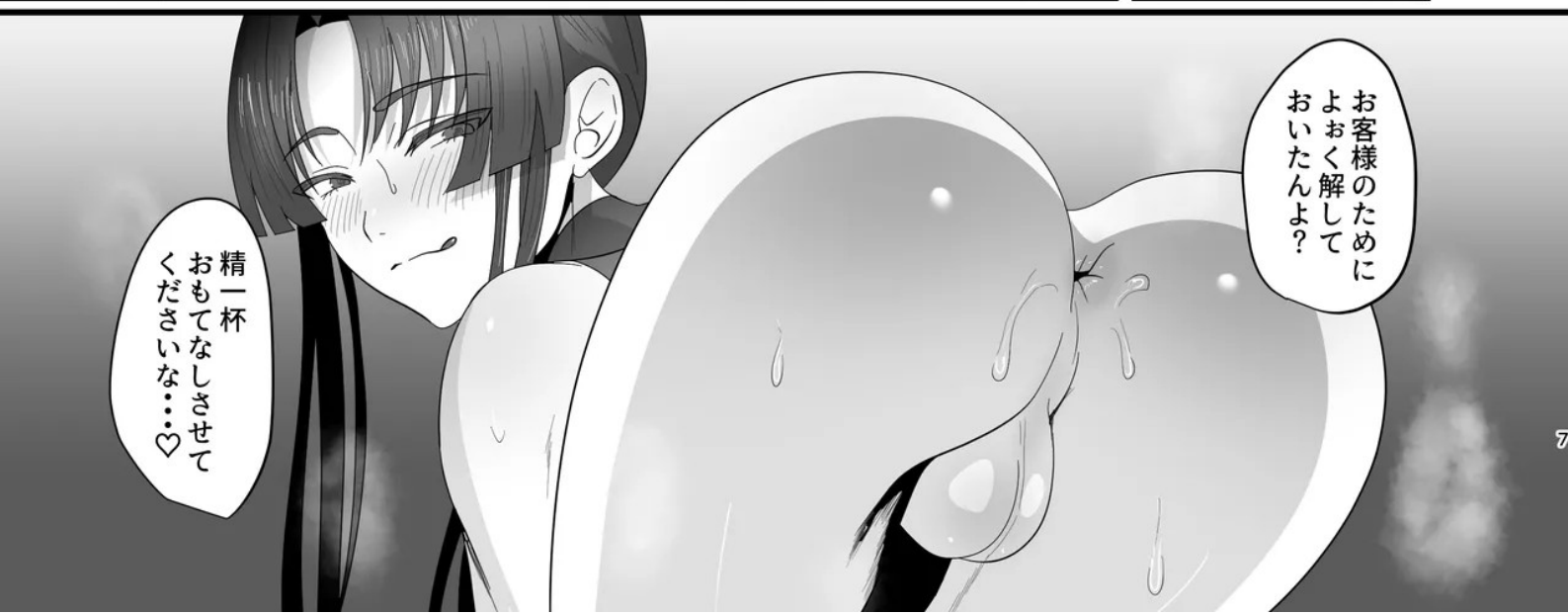
妖しい術ねえ

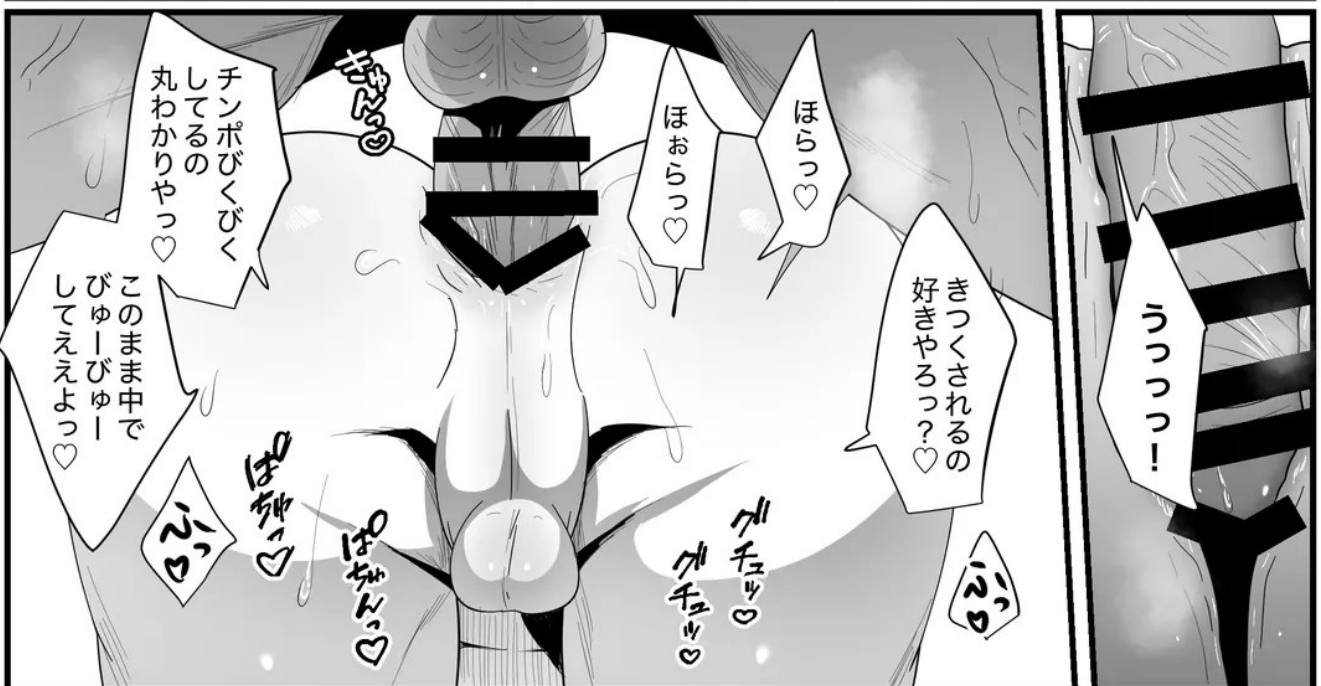
不思議なことも
あるもんやな

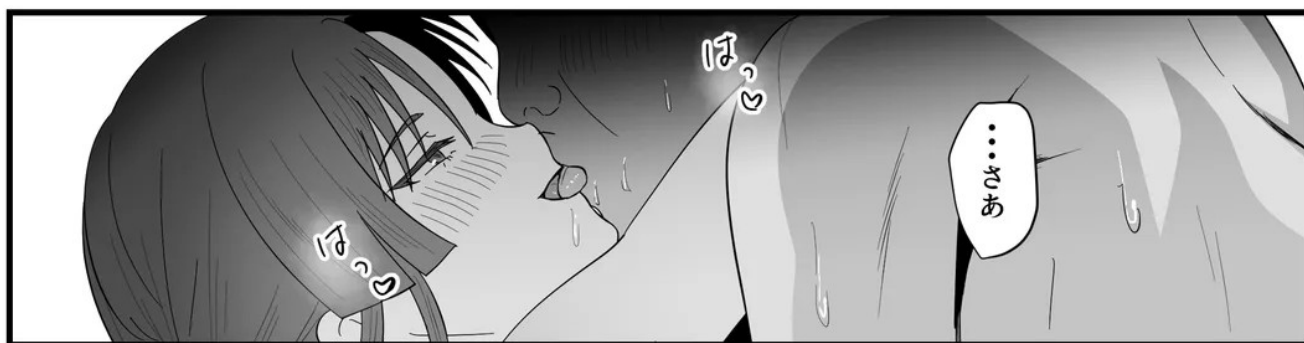
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

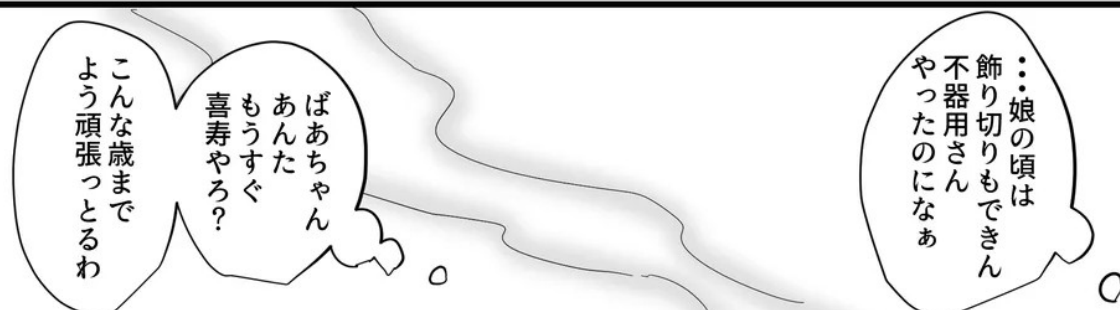






なんやろなあ





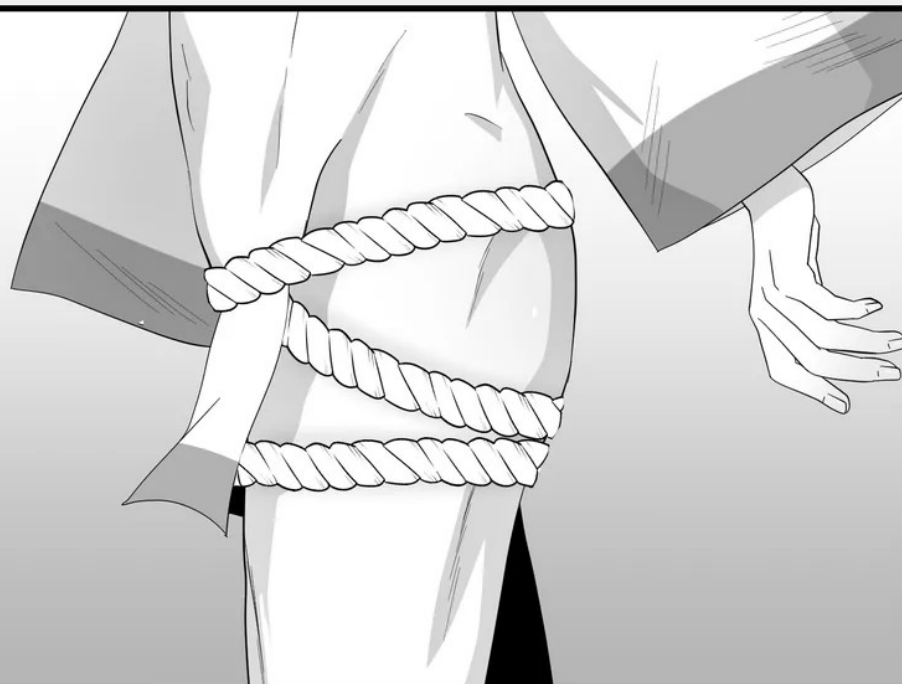
俺たちの
やることは
変わらない

この旅館が
続く限り
少しでも
貢献するって

あの男に
出会って
決めたんや

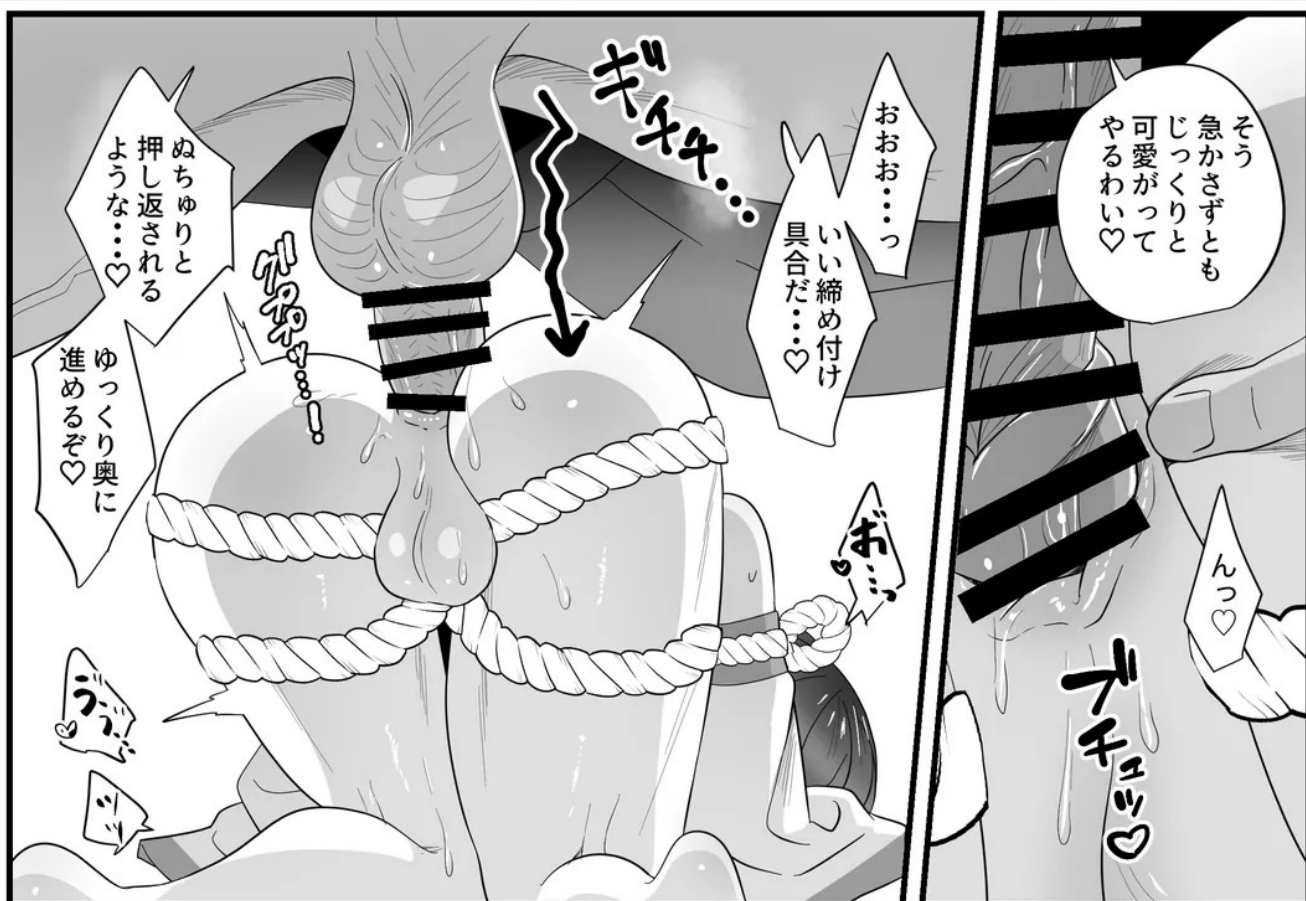


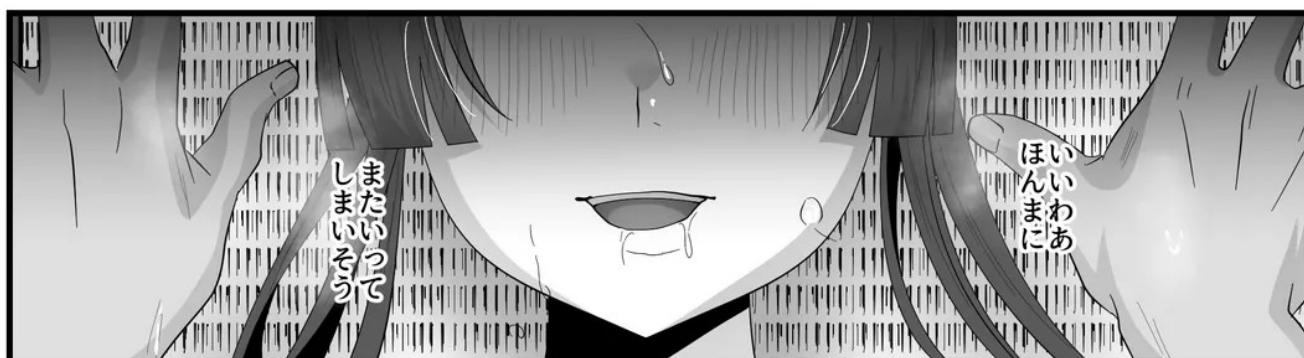
…弥二郎

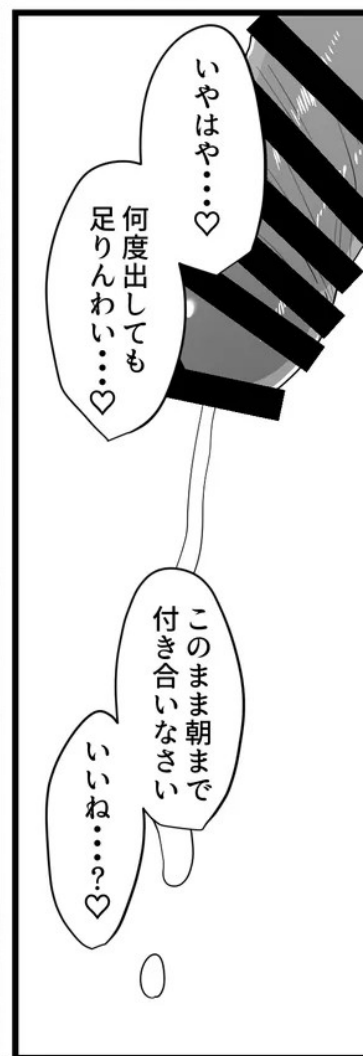












こんな
ただの
お節介かも
しれんけど

それでも
この旅館の人らの
役に立ちたいんや

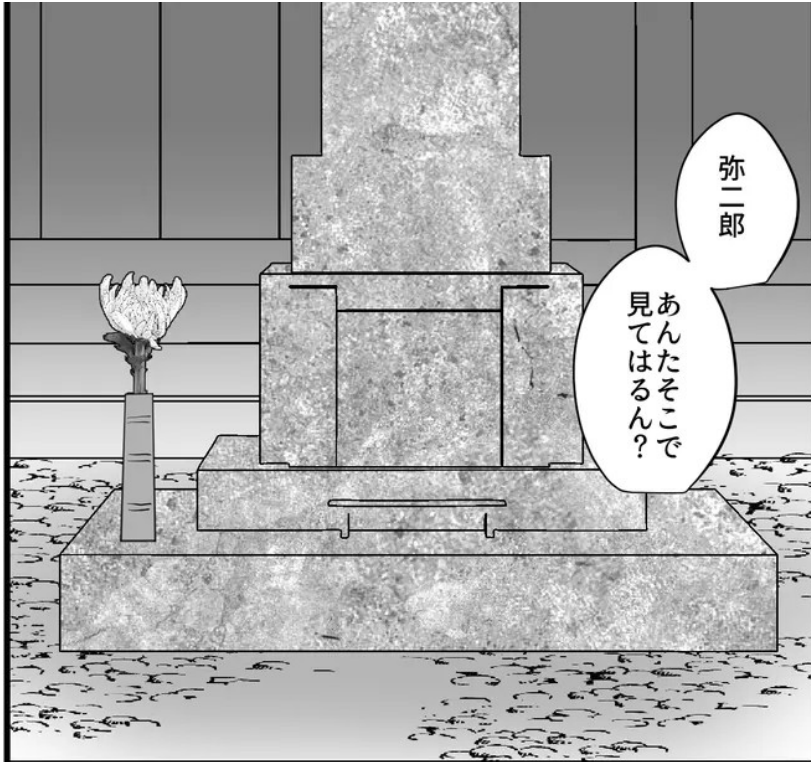
あんたに
もらった恩を
返しきるまではな

弥二郎…



弥二郎

あんたそこで
見てはるん？

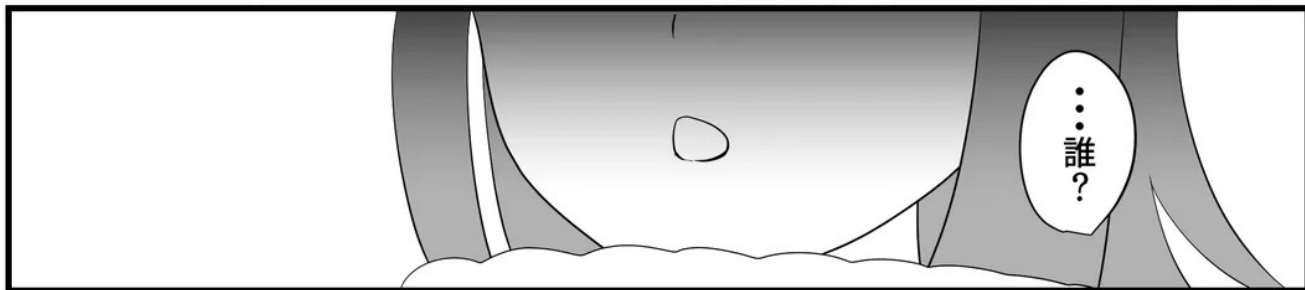


あんたが作った
この宿は
もうすっかり
立派になった

もう俺らは
くらいにな
.....



.....
誰？



ここ.....
うちのご先祖様の
お墓なんですけど

それとも
旅館にご用
ですか？

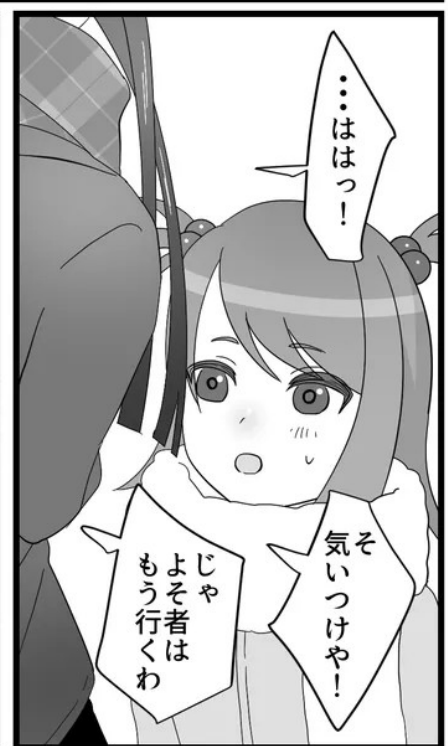
えっと.....
何かご用
ですか？



.....
ああ

ごめんな
ただのな
通りすがりや
.....





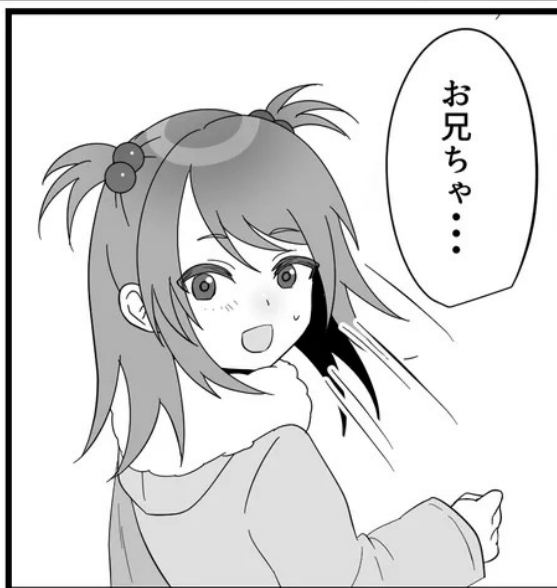


変なこと
言わんで
くれる？

そんな
怪現象
あつたら
たまらんわ

そんな
まるで

俺とその子
あやかしか
なんか
みたいやん



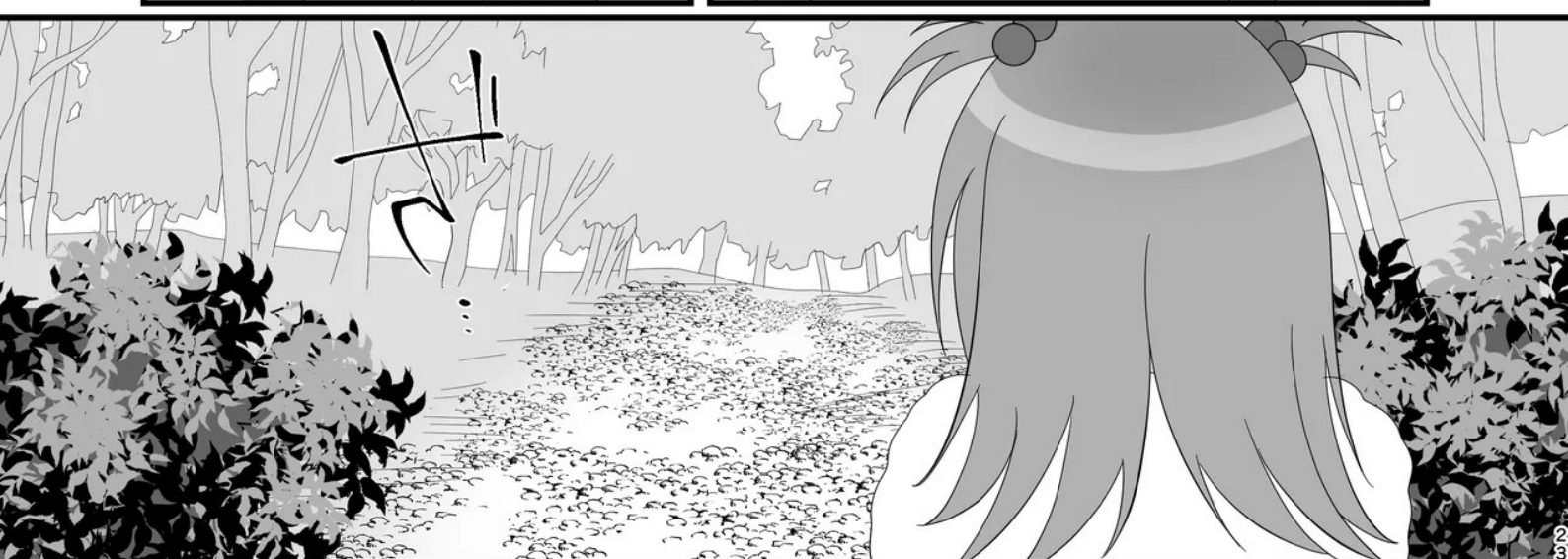
お兄ちゃ...

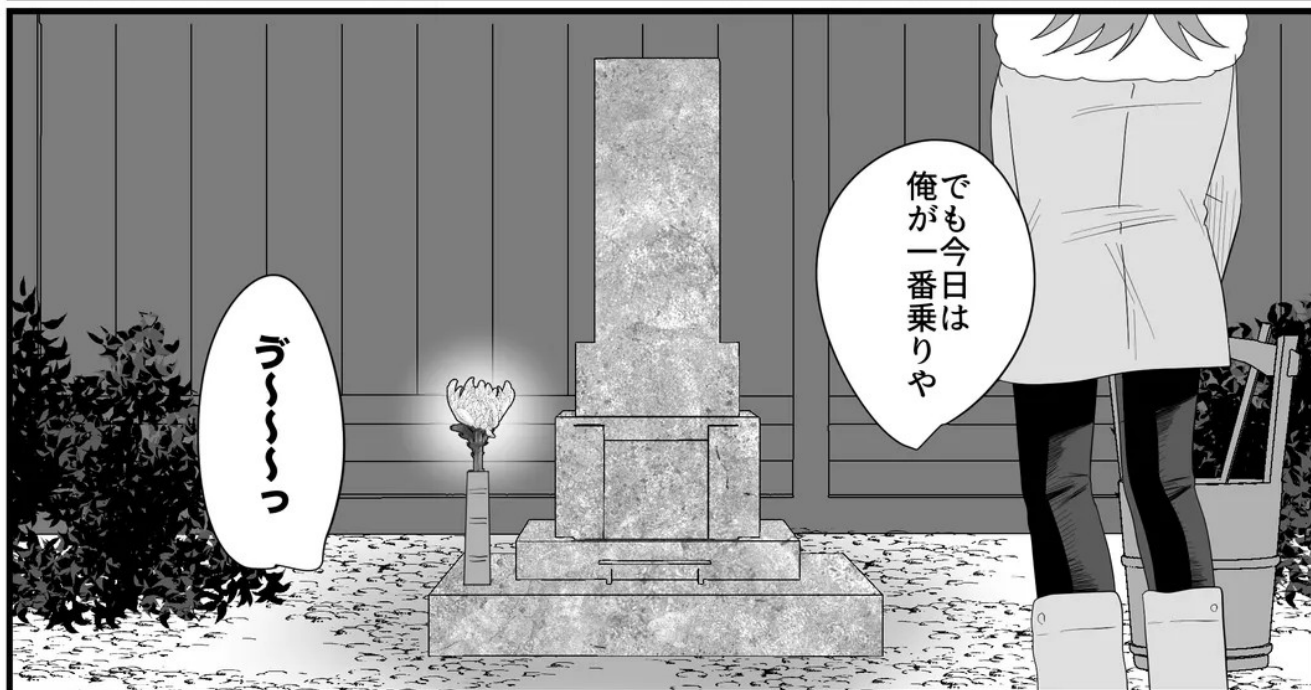


...!
あやかし...

...前
ばあちゃんが
言ってた!

この旅館
座敷童が
いるって...







えっ
それって
つまり…

ばあちゃん
直々に教える
なんてな

後継者に
するつもり
満々やで
あの子のこと



こたちゃん

この宿のこと
心配せんでも
ええみたい

あの
おチビちゃん
料理教わって
らしいわ

！



…うんっ！



あやかし亭の
未来のため
ばあちゃんに
みっちり鍛えて
もらわんと

そのためにも
俺らがもつと
頑張らなきゃ
なあ



見た感じ相当の
不器用さんみたい
やけどな

でもばあちゃんも
元はすごかったよね
色んな意味で

ほんまになあ

弥二郎の子孫達は
どいつもこいつも
世話が焼けるわ

ねー



発行：inamics

発行者：伊奈見

連絡先：inamics.job@gmail.com

発行日：2024/011/17

印刷：株式会社栄光様

この本は個人によって制作された同人誌です。

特定の団体・人物とは一切関係ありません。

18歳以下の目に触れないところに保管してください。

ネットオークション・フリマアプリへの出品禁止。

webサイトへの転載禁止。

Oidemase Ayakashi-tei 2

Presented by inamics
2024.11.17 COMITIA150

